

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 メック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4971 URL <https://www.mec-co.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 和夫
 問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション室(氏名) 坂本 佳宏 (TEL) 06-6401-8160
 室長
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	7,024	23.2	1,949	72.0	2,023	79.6	1,466	84.7
2020年12月期第2四半期	5,701	14.6	1,133	85.8	1,126	76.4	794	73.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,982百万円(174.6%) 2020年12月期第2四半期 721百万円(117.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	77.25	—
2020年12月期第2四半期	41.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	22,943	19,219	83.8
2020年12月期	21,510	17,470	81.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 19,219百万円 2020年12月期 17,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.00	—	14.00	26.00
2021年12月期	—	14.00			
2021年12月期(予想)			—	21.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	17.1	3,500	47.7	3,600	50.7	2,600	62.9	136.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期2Q	20,071,093株	2020年12月期	20,071,093株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年12月期2Q	1,067,089株	2020年12月期	1,093,341株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年12月期2Q	18,986,195株	2020年12月期2Q	18,977,761株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

・当社は、2021年8月10日(火)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)における世界経済は、金融緩和や財政出動等の政策効果を背景に、持ち直しの動きが見られました。わが国経済は、製造業は輸出・生産の持ち直しの動きが続き景気の下支えとなるものの、非製造業では依然として厳しい状況にあり、また、個人消費等には引き続き弱さが見られました。

IMF(国際通貨基金)は2021年世界経済成長率を、前年比+6.0%、日本は+3.3%といずれも2020年のマイナス成長からの回復を見通すものの、依然として不確実性が高い状況にあります。

エレクトロニクス業界は、世界各国で加速する在宅勤務・学習の導入、デジタルトランスフォーメーション(DX)への投資や新しい生活様式への対応等の影響を受け、パソコンやタブレット端末、モニターの生産が引き続き堅調に推移いたしました。また、データ量の増加や5Gへの切り替えを背景としたサーバー需要も継続いたしました。自動車は半導体供給不足の影響が見られ、一部メーカーで減産がありました。IoTの広がりを背景に世界的な半導体供給不足が続くなか、その業界全体で積極的に大きな投資が進んでいます。

当社グループの関係市場である電子基板・部品業界は、エレクトロニクス業界の影響を受け、サーバーやパソコン、タブレット端末、モニター向けの需要は堅調に推移し、特に当社と関連が深い半導体を搭載するパッケージ基板において需要の拡大が継続しています。

電子基板は、IoT、AI、5G等の技術の広がりを背景に、高密度化や技術革新が進んでおります。これらの関連市場は引き続き高い成長が見込まれ、注目が集まる移動通信システムは、高速大容量の第5世代(5G)への切り替え、普及に向け取り組みが更に活発化しています。また、次世代データセンターに係る高性能パッケージ基板向けの生産体制強化に向けた設備投資も進展しております。

このような環境のもと、当社グループは高密度電子基板向け製品の開発、販売に注力いたしました。前年同期と比較した主要製品の売上動向としましては、半導体を搭載するパッケージ基板向けに高いシェアを持つ超粗化系密着向上剤「CZシリーズ」は強い半導体需要を背景に、また、ディスプレイ向け「EXEシリーズ」も関連する電子機器の需要により大きく増加しました。「SFシリーズ」は関連する電子機器が半導体不足の影響で一時的な生産調整があったものの好調な結果となりました。多層電子基板向け密着向上剤「V-Bondシリーズ」は、関連する自動車市場復調の影響を受け大きく回復いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は70億24百万円(前年同期比13億23百万円、23.2%増)となりました。販売費及び一般管理費は25億35百万円(前年同期比1億33百万円、5.5%増)となり、営業利益は19億49百万円(前年同期比8億15百万円、72.0%増)、売上高営業利益率は27.8%となり、前年同期の19.9%と比較し7.9ポイント改善しました。経常利益は20億23百万円(前年同期比8億96百万円、79.6%増)となりました。税金等調整前四半期純利益は20億15百万円(前年同期比9億39百万円、87.4%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億66百万円(前年同期比6億72百万円、84.7%増)となりました。

売上高の内訳は、薬品売上高は69億33百万円(前年同期比14億41百万円、26.3%増)、機械売上高は50百万円(前年同期比1億22百万円、70.9%減)、資材売上高は38百万円(前年同期比3百万円、10.3%増)、その他売上高は2百万円(前年同期比0百万円、37.6%増)となりました。

海外売上高比率は56.5%となり、前年同期に比べ5.1ポイント増加しました。なお、日本国内代理店経由で販売した海外顧客への売上を海外売上高比率に含めた場合は、75.8%(前年同期比1.4ポイント増)となります。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

日本では、パソコンやサーバーに関連する製品が引き続き好調に推移し、当第2四半期連結累計期間の売上高は31億63百万円(前年同期比2億92百万円、10.2%増)、セグメント利益は13億24百万円(前年同期比5億21百万円、65.0%増)となりました。

台湾では、サーバーやモニターに関連する製品が引き続き好調に推移し、当第2四半期連結累計期間の売上高は14億60百万円(前年同期比3億10百万円、27.0%増)、セグメント利益は1億91百万円(前年同期比63百万円、49.3%増)となりました。

香港(香港、珠海)では、春節期間中の一部顧客における生産稼働の影響があったこと、自動車に関連する製品が引き続き好調に推移し、また、タブレット端末関連の製品生産が中国(蘇州)から移管され、当第2四半期

連結累計期間の売上高は8億61百万円(前年同期比3億83百万円、80.2%増)、セグメント利益は2億20百万円(前年同期比1億15百万円、109.3%増)となりました。

中国(蘇州)では、タブレット端末向け製品の生産が日本や珠海地区に移管されたものの、春節期間中の一部顧客における生産稼働の影響があり、当第2四半期連結累計期間の売上高は10億90百万円(前年同期比1億79百万円、19.7%増)、セグメント利益は2億31百万円(前年同期比1億円、77.5%増)となりました。

欧州では、感染症の影響が続くなか、顧客の生産活動において持ち直しの傾向が見られ、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億43百万円(前年同期比69百万円、25.2%増)、セグメント利益は80百万円(前年同期比37百万円、86.8%増)となりました。

タイは、今後拡大する東南アジア市場を深耕するために2017年5月29日に当社6社目の子会社を設立し、2019年9月から稼働しました。現地での営業活動や日本からタイへの当社製品生産地変更も進み、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億5百万円(前年同期比88百万円、522.7%増)、セグメント損失は44百万円(前年同期は77百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、増収による現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度に比べて14億32百万円増加し、229億43百万円となりました。

負債は、短期借入金や未払金の減少等により、前連結会計年度に比べて3億16百万円減少し、37億23百万円となりました。

純資産は、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度に比べて17億48百万円増加し、192億19百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は83.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、本日(2021年8月10日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において、2021年5月12日に公表した通期連結業績予想を修正いたしました。

本資料に掲載されております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,579,463	6,357,561
受取手形及び売掛金	3,620,577	3,852,234
電子記録債権	329,006	311,619
商品及び製品	415,861	581,359
仕掛品	159,982	184,059
原材料及び貯蔵品	350,560	497,640
その他	123,606	139,322
貸倒引当金	△3,558	△3,689
流動資産合計	10,575,499	11,920,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,037,708	7,541,366
減価償却累計額	△2,805,486	△2,975,454
建物及び構築物(純額)	4,232,222	4,565,911
機械装置及び運搬具	3,074,090	3,124,293
減価償却累計額	△2,137,588	△2,238,412
機械装置及び運搬具(純額)	936,501	885,880
工具、器具及び備品	1,277,402	1,336,307
減価償却累計額	△954,464	△1,000,977
工具、器具及び備品(純額)	322,938	335,329
土地	2,935,817	2,978,274
使用権資産	60,811	64,300
減価償却累計額	△20,657	△14,333
使用権資産(純額)	40,153	49,966
建設仮勘定	530,961	91,710
有形固定資産合計	8,998,594	8,907,073
無形固定資産	140,370	135,690
投資その他の資産		
投資有価証券	859,665	995,546
退職給付に係る資産	809,578	822,229
繰延税金資産	3,256	5,011
その他	123,788	157,534
投資その他の資産合計	1,796,289	1,980,322
固定資産合計	10,935,253	11,023,086
資産合計	21,510,752	22,943,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,263,258	1,256,443
電子記録債務	—	180,876
短期借入金	400,000	200,000
未払金	477,481	331,559
未払費用	143,020	139,446
未払法人税等	362,044	474,417
賞与引当金	317,936	288,261
役員賞与引当金	38,005	20,880
設備関係未払金	247,948	31,706
その他	278,982	278,476
流動負債合計	3,528,677	3,202,068
固定負債		
繰延税金負債	369,916	415,841
退職給付に係る負債	24,997	1,683
株式報酬引当金	79,699	58,575
その他	36,599	45,468
固定負債合計	511,213	521,568
負債合計	4,039,890	3,723,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	594,142	594,142
資本剰余金	541,273	541,273
利益剰余金	16,583,712	17,781,939
自己株式	△1,175,844	△1,140,911
株主資本合計	16,543,283	17,776,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	373,484	469,718
為替換算調整勘定	363,902	802,794
退職給付に係る調整累計額	190,190	170,601
その他の包括利益累計額合計	927,578	1,443,114
純資産合計	17,470,862	19,219,558
負債純資産合計	21,510,752	22,943,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	5,701,401	7,024,758
売上原価	2,165,107	2,539,669
売上総利益	3,536,294	4,485,088
販売費及び一般管理費	2,402,524	2,535,570
営業利益	1,133,770	1,949,518
営業外収益		
受取利息	11,637	14,219
受取配当金	3,663	3,968
試作品等売却収入	6,568	2,758
為替差益	—	47,326
その他	13,003	8,171
営業外収益合計	34,872	76,443
営業外費用		
支払利息	873	479
売上割引	1,780	1,992
為替差損	39,042	—
その他	255	397
営業外費用合計	41,951	2,869
経常利益	1,126,691	2,023,092
特別利益		
固定資産売却益	1,026	646
特別利益合計	1,026	646
特別損失		
固定資産除却損	52,464	8,680
特別損失合計	52,464	8,680
税金等調整前四半期純利益	1,075,252	2,015,058
法人税等	280,971	548,375
四半期純利益	794,280	1,466,682
親会社株主に帰属する四半期純利益	794,280	1,466,682

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	794,280	1,466,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,389	96,233
為替換算調整勘定	△89,804	438,892
退職給付に係る調整額	△15,993	△19,589
その他の包括利益合計	△72,407	515,536
四半期包括利益	721,873	1,982,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	721,873	1,982,219
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。